

j) アオバラヨシノボリ、キバラヨシノボリ

キバラヨシノボリはいずれの地区においても確認されなかった。

アオバラヨシノボリの確認状況を表 6.1.5-27 に示した。調査は図 6.1.5-63～図 6.1.5-66 に示す概ね 50m を 1 区間とし、確認個体数の集計を行った。

結果はいずれの地区においても個体の生息を確認したほか、浮遊仔魚も確認されており繁殖が行われているものと考えられた。

G 地区では成魚(雄)が [ ] 個体、成魚(雌)が [ ] 個体、未成魚が [ ] 個体、浮遊仔魚が [ ] 個体確認された。流量の多い [ ] 及び [ ] で多くの個体が見られた。

H 地区では成魚(雄)が [ ] 個体、成魚(雌)が [ ] 個体、未成魚が [ ] 個体、浮遊仔魚が [ ] 個体確認された。着陸帯の [ ] を流れる沢で多くの個体が見られた。

N-1 地区では成魚(雄)が [ ] 個体、成魚(雌)が [ ] 個体、未成魚が [ ] 個体、浮遊仔魚が [ ] 個体確認された。流量の多い [ ] で多くの個体が見られた。

N-4 地区では春季、夏季のみ実施しており、成魚(雄)が [ ] 個体、成魚(雌)が [ ] 個体、未成魚が [ ] 個体、浮遊仔魚が [ ] 個体確認された。着陸帯北側を流れる比較的流量の多いサンヌマタ川本線で多くの個体が見られた。

表 6.1.5-27 アオバラヨシノボリの確認数 (概要)

地区	季節/区分	アオバラヨシノボリ				
		成魚(雄)	成魚(雌)	未成魚	浮遊仔魚	計
G地区	春季					
	夏季					
	秋季					
	冬季					
H地区	春季					
	夏季					
	秋季					
	冬季					
N-1 地区	春季					
	夏季					
	秋季					
	冬季					
N-4 地区	春季					
	夏季					

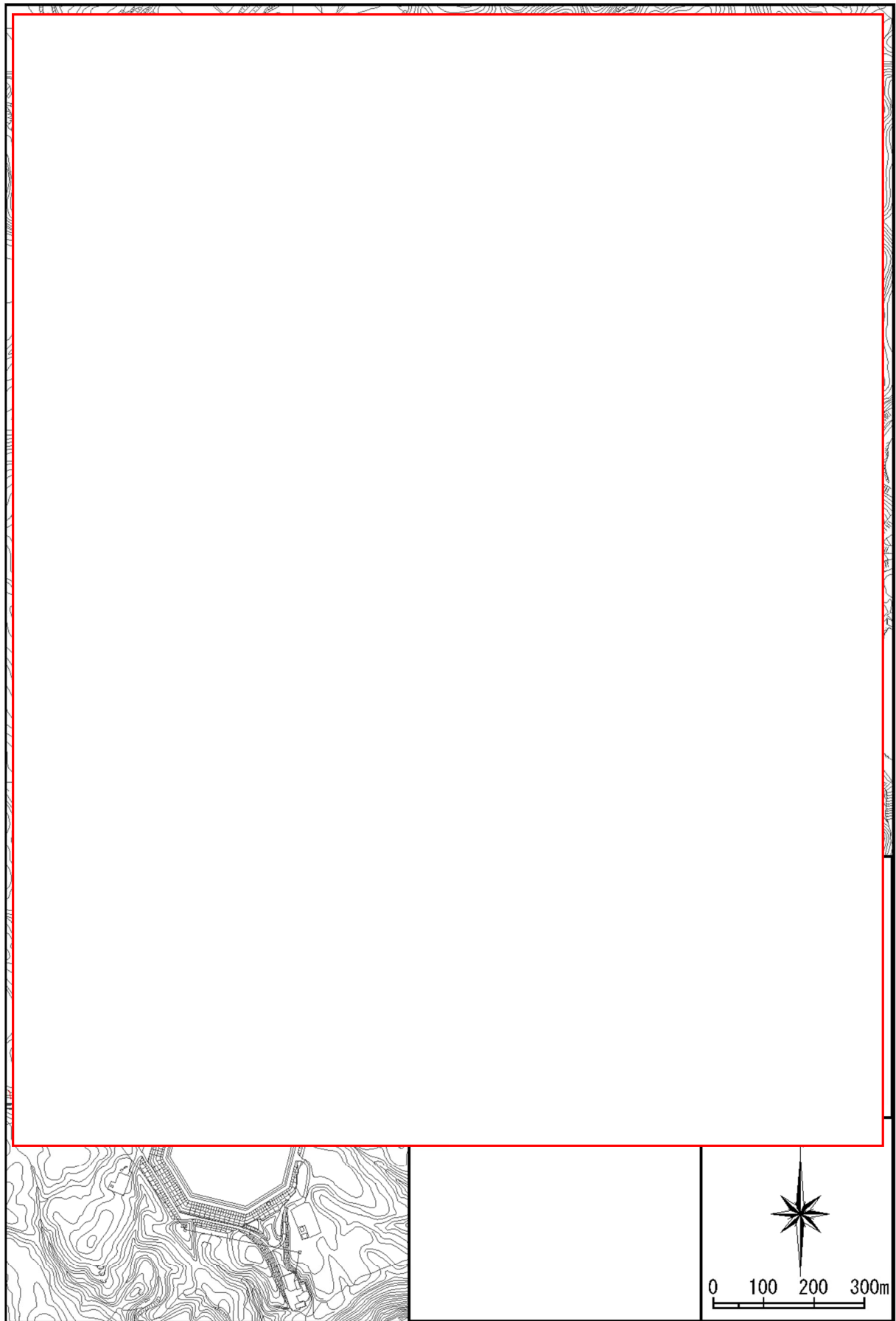


図 6.1.5-63 アオバラヨシノボリ、キバラヨシノボリの調査区間(G地区)

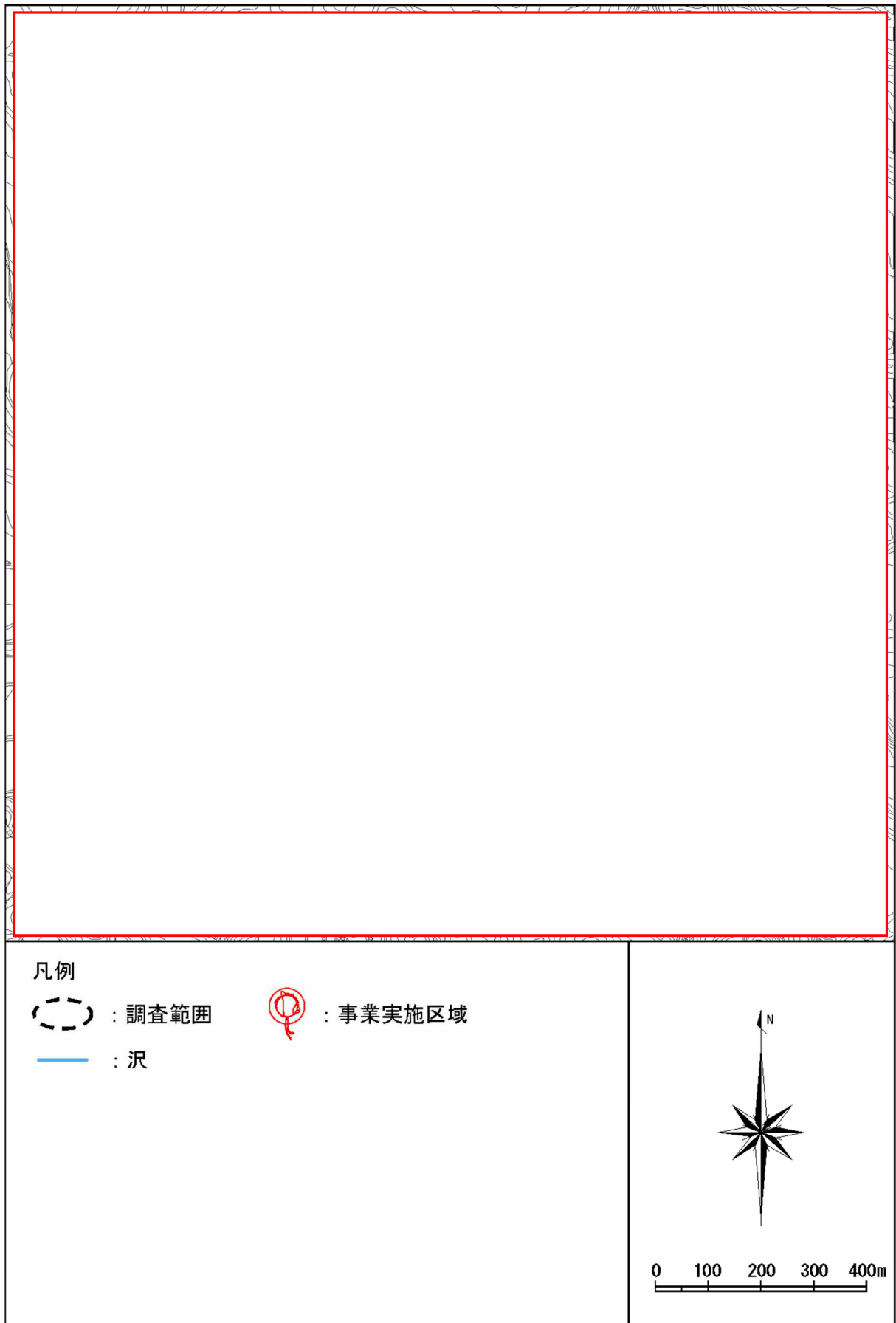


図 6.1.5-64 アオバラヨシノボリ、キバラヨシノボリの調査区間(H地区)

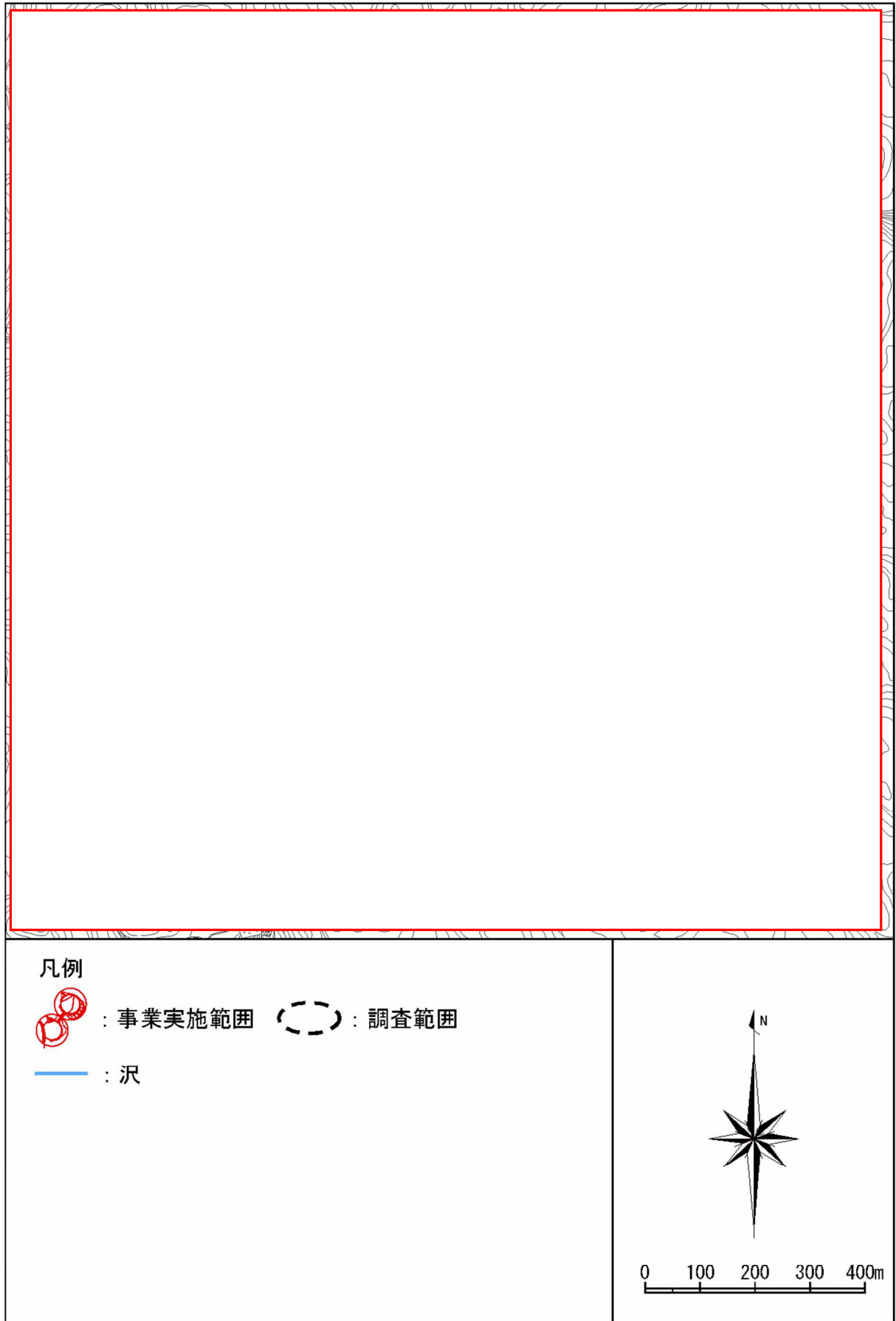


図 6.1.5-65 アオバラヨシノボリ、キバラヨシノボリの調査区間(N-1 地区)

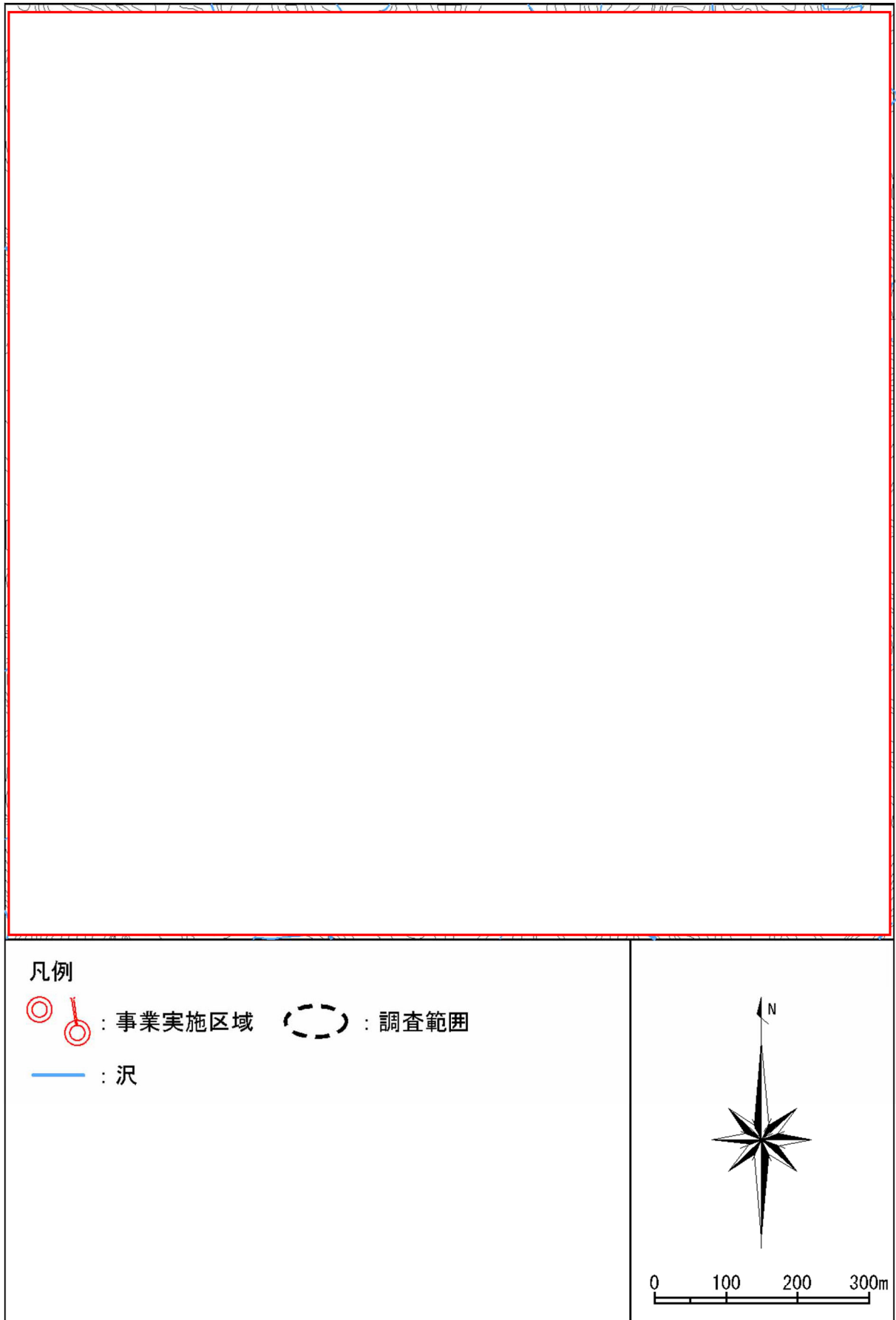


図 6.1.5-66 アオバラヨシノボリ、キバラヨシノボリの調査区間(N-4 地区)

k) オキナワミナミヤンマ

オキナワミナミヤンマの確認状況を表 6.1.5-28 に、確認地点を図 6.1.5-67 に示した。

オキナワミナミヤンマはN-1 地区で春季に  例確認された。

表 6.1.5-28 オキナワミナミヤンマの確認状況一覧

G地区

区分/季節		春季	夏季	秋季	冬季
個体の確認	成体				
	幼体				
	計				

H地区

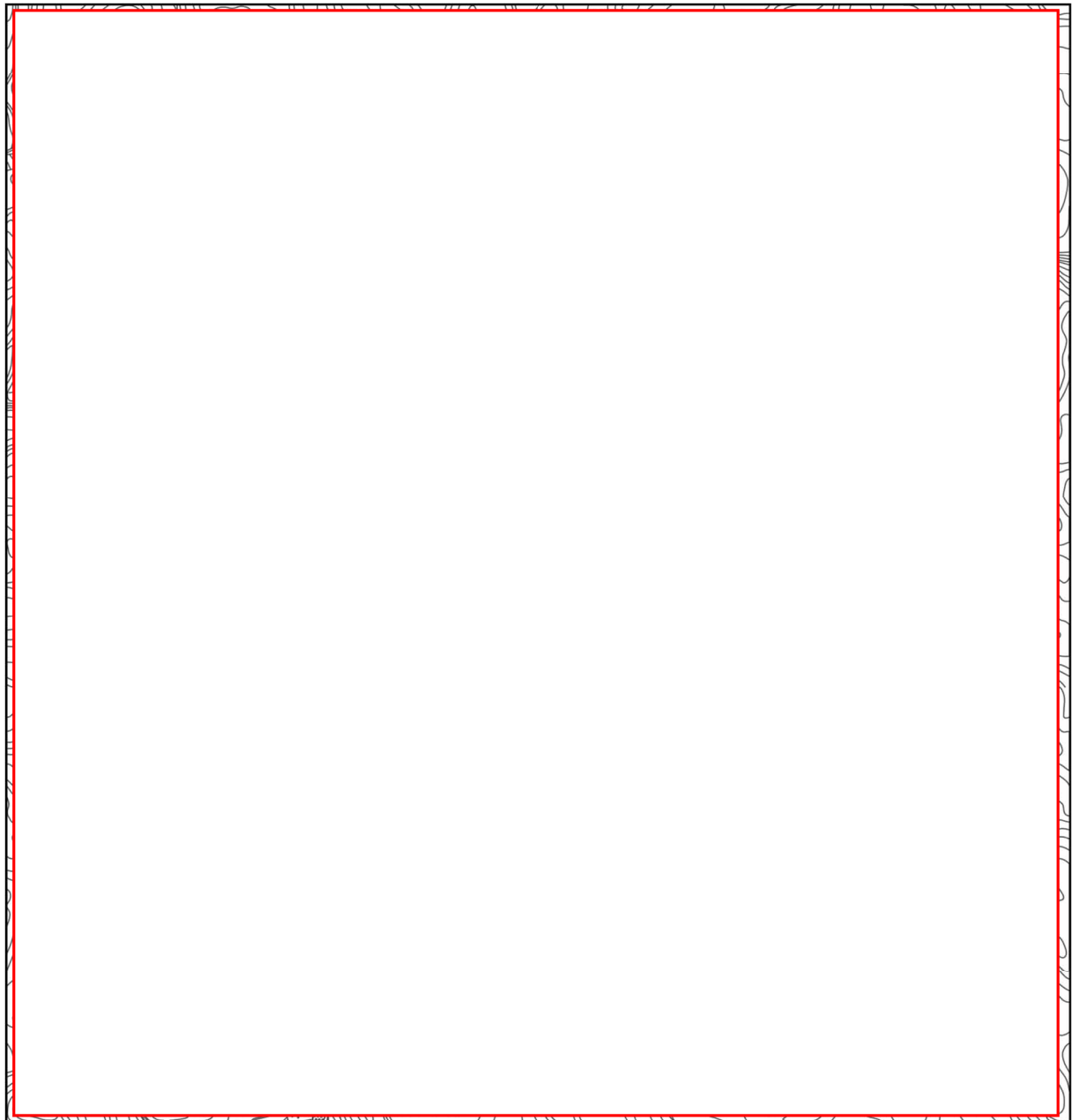
区分/季節		春季	夏季	秋季	冬季
個体の確認	成体				
	幼体				
	計				

N1地区

区分/季節		春季	夏季	秋季	冬季
個体の確認	成体				
	計				

N4地区

区分/季節		春季	夏季	秋季	冬季
個体の確認	成体				
	幼体				
	計				



凡例

 : 事業実施範囲   
  : 調査範囲   
  : 沢

-  : 春季
-  : 夏季
-  : 秋季
-  : 冬季



0 100 200 300 400m

図 6.1.5-67 オキナワミナミヤンマの確認地点(N-1 地区)

l) ヤンバルテナガコガネ

ヤンバルテナガコガネは全地区で確認されなかった。

m) マングース、ノネコ

マングースは全地区で自動撮影機、トラップ、現地踏査では確認されなかった。

ノネコの確認状況を表 6.1.5-29 及び表 6.1.5-30 に、ノネコの確認地点を図 6.1.5-68～図 6.1.5-69 に示した。

ノネコはG地区で1例、H地区で2例確認された。自動撮影機及びトラップによる確認はなかった。

表 6.1.5-29 ノネコの確認状況一覧(自動撮影機)

地区	平成 30 年										平成 31 年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
G地区	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
H地区	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
N-1地区	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
N-4地区	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-

注)「-」は調査を実施していないことを示す。

表 6.1.5-30 ノネコの確認状況一覧

G地区

区分/季節		春季	夏季	秋季	冬季
個体の確認	成獣	0	0	0	0
	齢不明	0	0	0	1
	幼獣	0	0	0	0
	計	0	0	0	1

H地区

区分/季節		春季	夏季	秋季	冬季
個体の確認	成獣	0	2	0	0
	齢不明	0	0	0	0
	幼獣	0	0	0	0
	計	0	2	0	0

N-1地区

区分/季節		春季	夏季	秋季	冬季
個体の確認	成獣	0	0	0	0
	齢不明	0	0	0	0
	幼獣	0	0	0	0
	計	0	0	0	0

N-4地区

区分/季節		春季	夏季	秋季	冬季
個体の確認	成獣	0	0	-	-
	齢不明	0	0	-	-
	幼獣	0	0	-	-
	計	0	0	-	-



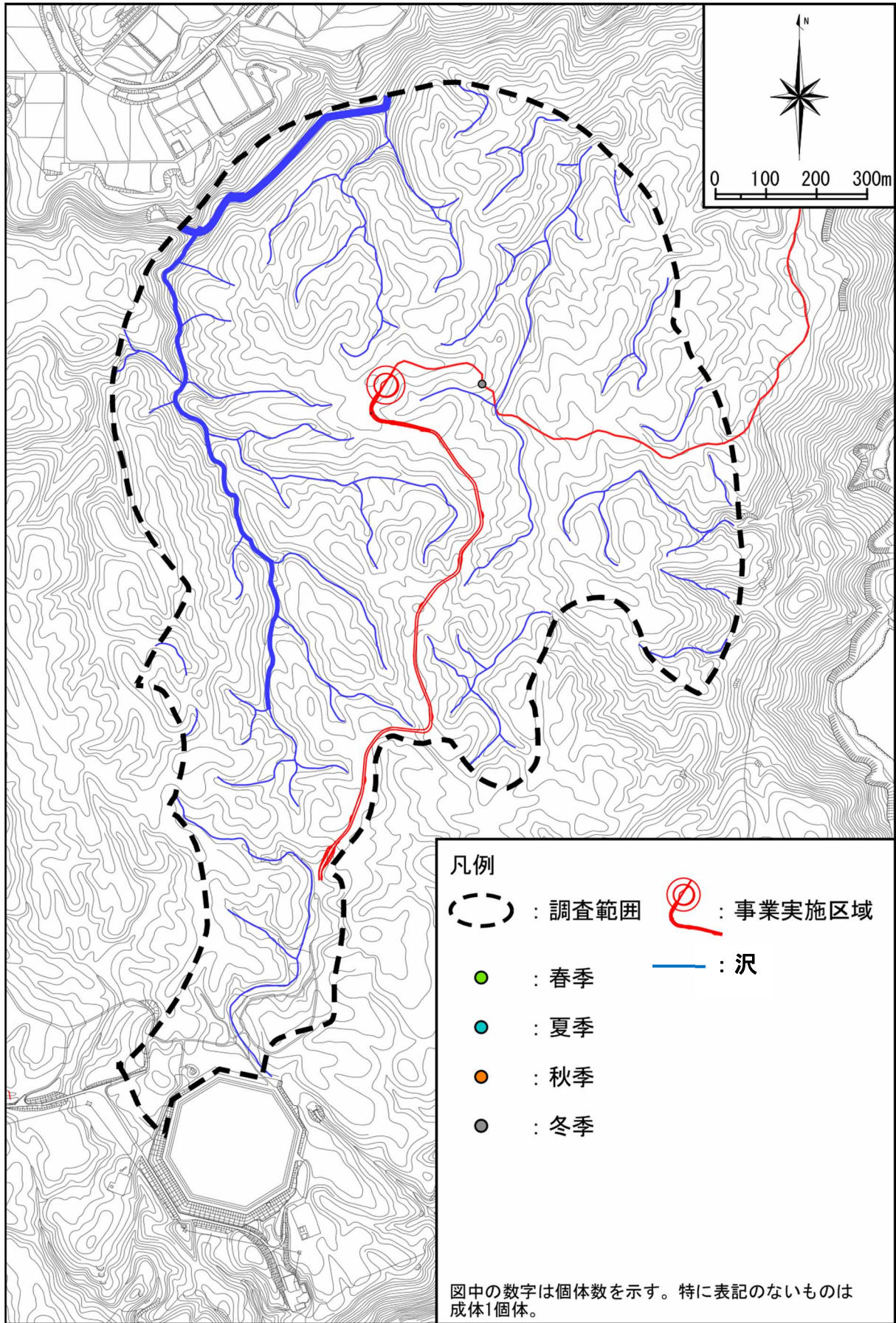
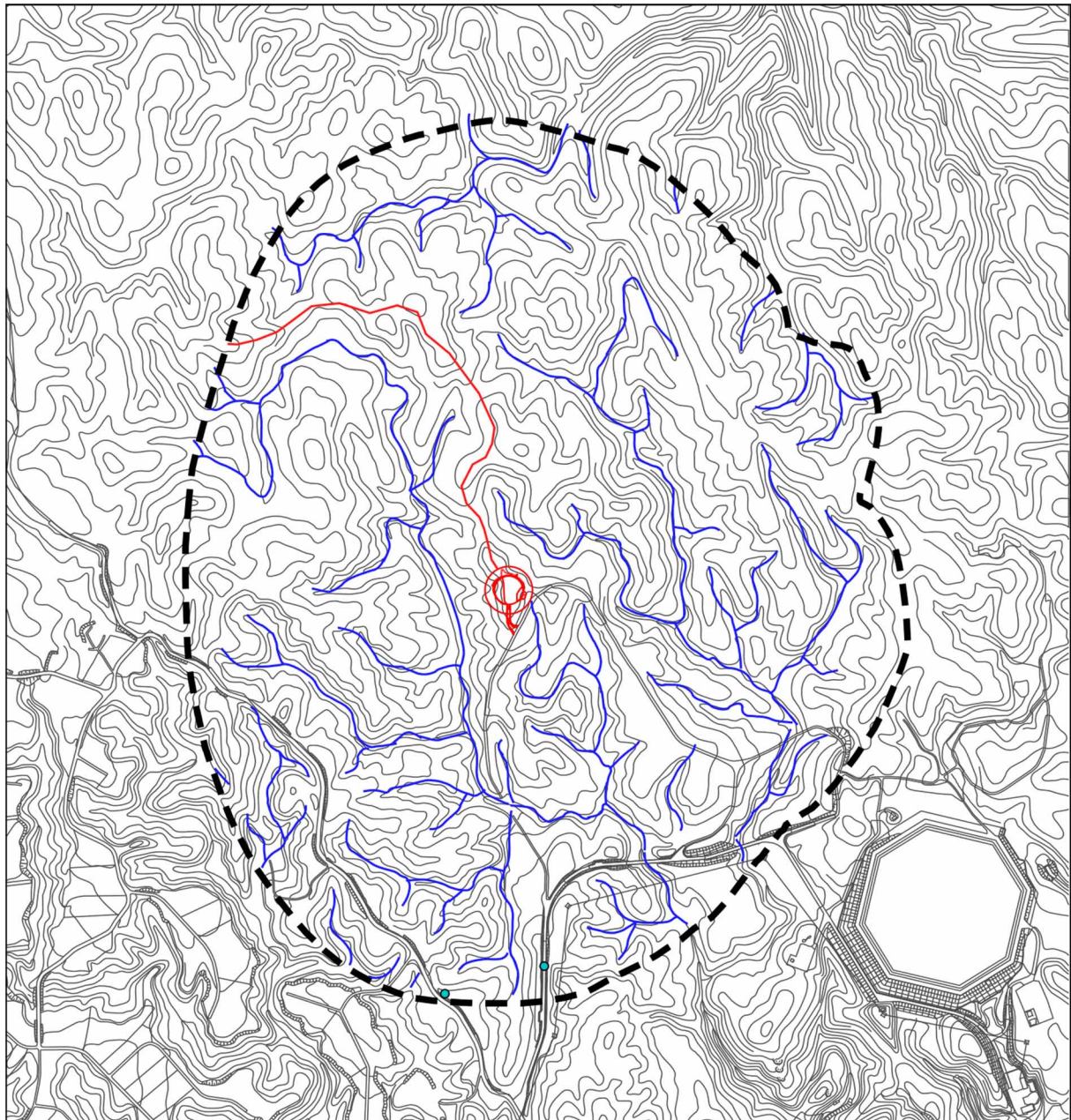


図 6.1.5-68 ノネコの確認位置(G地区)



凡例

(---) : 調査範囲      (⊗) : 事業実施区域      — : 沢

- : 春季
- : 夏季
- : 秋季
- : 冬季



0 100 200 300 400m

図中の数字は個体数を示す。特に表記のないものは成獣1個体。

図 6.1.5-69 ノネコの確認位置(H地区)